

# やさしい手

NO.157

令和4年1月1日

## お外deボランティア 動物たちのお世話



コロナ禍でもできるボランティア活動として実施した「お外 de ボランティア」。子供公園の動物たちのお世話では、えさ作りや小屋のそうじ、ヤギの散歩、ブラッシングなどを体験しました。親子で北本市の自然に触れながら、ボランティア活動について関心を深めていました。(P.5 参照)

会長あいさつ・フードドライブの報告	P 2
社協会員会費の報告	P 3
地域で活動する団体の紹介	P 4
学校福祉体験・お外 de ボランティアの報告	P 5
地域で活動している団体紹介	P 6
クッパ参加者募集・赤い羽根共同募金	P 7
東地域支部社協・寄付・義援金・職員募集	P 8

北本市社会福祉協議会ホームページ  
<https://www.kita-sha.jp/>



Facebook  
<http://www.facebook.com/kitamoto-shakyo.saitama>



LINE公式アカウント  
北本市社会福祉協議会



この広報誌は、共同募金の配分を受けて発行しています。

# 謹賀新年



## 年頭にあたり

北本市社会福祉協議会 会長 稲木 勝英

新年明けましておめでとうございます。

本年が皆様にとりまして、希望の持てる飛躍の年となりますことをお祈り申し上げます。

さて、昨今、コロナ禍により、仕事を失う方や収入が著しく減少し生活に困窮している世帯が増加しています。また、少子高齢化が一層進行する中、高齢者世帯の増加、認知症、子育てに悩む方、児童や高齢者の虐待、地域での孤立など様々な課題が顕在化しています。

これらの課題の解決に向けて、本会では様々な取り組みを行ってまいります。特に、昨年から開始した『こども応援プロジェクト』では、困窮している子育て世帯への一助となるよう、フードパントリーや子ども食堂への支援活動を行っています。また、自治会や支部社会福祉協議会、各種団体と連携し、支援を必要とす

る方への見守り、地域での居場所づくりとしての子育てサロンや地域交流サロンへの支援、ニーズに応じたボランティア・担い手の育成・支援など、地域福祉の推進に取り組んでまいりました。

本年も児童や高齢者をはじめ、すべての市民の皆様が安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、地域福祉の推進に努めてまいりますので、皆様の温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、社会福祉協議会会員の皆様、支部社会福祉協議会をはじめ自治会連合会、民生委員・児童委員協議会、コミュニティ協議会、老人クラブ連合会、ボランティアグループ等各種団体の皆様の旧年中のご尽力に感謝申し上げますとともに、引き続きご支援をお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。

## 「埼玉県下一斉フードドライブキャンペーン」を実施しました。

※フードドライブとは、家庭で食べきれない食べ物を持ち寄り、地域の福祉団体や子ども食堂などに寄贈する活動のことです。

埼玉県として初めて行われた、「埼玉県下一斉フードドライブキャンペーン」の取り組みに北本市社協も賛同し、総合福祉センターにて3日間開催しました。

期間中は、北本市婦人会に受付のご協力をいただきました。今回は、コロナウィルス感染予防対策として広く周知はせず、民生委員・児童委員協議会にお声がけをして、たくさんの食品や飲料品を持参していただき、3日間を通して合計309点、147.5kgの寄附が集まりました。

これらの食品等は、市内のフードパントリーや子ども食堂で活用させていただきます。



フードドライブ  
(北本市社会福祉協議会にて)

# 令和3年度 北本市社会福祉協議会 会員会費報告

## 9,334,041円のご協力をありがとうございました。

コロナ禍でしたが、支部長をはじめ福祉委員（自治会長・役員）、福祉活動員（班長等）の皆様の協力により、多くの会員並びに会費を集めることができました。

「誰もが安全・安心して共に暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、30%をボランティアセンター事業や福祉移送サービス事業などに使用、70%は、8支部の活動資金として配分し、地域福祉活動の充実に役立てられます。

また、法人・団体会員会費として87件の加入をいただきました。1口3,000円以上の法人・団体会員を掲載します。

なお、引き続き受付を継続しておりますので、ご協力をお願いいたします。

(50音順・敬称略)

### 法人・団体名

愛の家グループホーム北本、安里医院、あすなる学園あすなる会、あすなるホーム北本、アズマフォトクラブ、(有)新井建設、(有)新井電設、(有)飯塚商事、(有)石戸精工、いしと幼稚園、いなぎentクリニック、イノデンタルクリニック、今村歯科医院、内田産業、(株)エー・アンド・デイ東京北営業所、(有)エヌトピア、大島歯科医院、(有)大野電気、岡田建設工業(有)、桶川北本民主商工会、介護予防フィットネスあゆみ北本店、勝股、北里大学メディカルセンター、(株)来本化工、北本市戦没者遺族会、北本市老人クラブ連合会、北本整形外科、北本第一クリニック、共立製作所、グループホーム北本、ケアガーデン北本、解脱会、けやきの杜、(有)コーヨー電機、埼玉日産自動車(株)北本店、埼玉白洋舎（取次店）中丸店、齋藤英子、さくら苑、サニーホーム高齢者ケアセンター、三友興産(株)、(株)シーレックスクリーニング、JAさいたま、ジブラルタ生命、昭和パックス(株)、スバル興産(株)、住友生命、(株)諏訪工芸、(有)センター印刷、大新建設、(株)高脇基礎工事、滝瀬建材工業(株)、たま居宅介護支援事業所、ツクイ北本、デイサービスなでしこ365北本、てんとうむし北本、藤信地所(株)、桃泉園北本病院、東和銀行(株)北本支店、遠井医院、トヨタカラーラ埼玉(株)北本中丸店、中村企画、橋原医院、日本生命保険相互会社北本営業所、ネットトヨタ埼玉(株)北本マイカーセンター、野尻歯科医院、(株)蓮見工務店、花・花薬局、日暮工業(株)、(株)ひまわりケアサポート、ひまわり薬局、(株)ハヤカワ電気、深井電気(株)、深井小児科内科医院、福音診療所、ペットタイム、ますや食堂、まつぎクリニック、丸山、丸和工業(株)、ミトテクノ(株)、矢澤クリニック北本、(株)安弘製作所、矢作運送(有)、山田医院、(株)ヤマフジ、ゆうゆうケア、(有)吉田電機、(有)ユタカ商事

## 令和3年度会費集計表

令和3年11月30日現在

地区名	収納金額 (円)	収納金額 内訳 (円)			支部活動 配分金 (円)	加入世帯数		
		一般	特別	法人・団体		一般	特別	合計
中丸支部	924,000	758,000	109,000	57,000	646,800	1,516	109	1,625
中央地域支部	1,711,920	1,522,920	117,000	72,000	1,198,344	3,045	117	3,162
東地域支部	1,146,451	1,091,451	34,000	21,000	802,516	2,211	34	2,245
東間深井支部	1,556,500	1,460,500	46,000	50,000	1,089,550	2,978	46	3,024
南部支部	1,160,500	1,158,500	2,000	0	812,350	2,372	1	2,373
本町西高尾支部	1,233,800	1,202,800	22,000	9,000	863,660	2,406	20	2,426
西部支部	1,162,000	1,020,000	38,000	104,000	813,400	2,168	38	2,206
公団地域支部	416,870	392,870	24,000	0	291,809	828	24	852
事務局扱い	22,000	0	0	22,000	0	0	0	0
合計	9,334,041	8,607,041	392,000	335,000	6,518,429	17,524	389	17,913

## わたしのまちの障がい者団体

こんにちは!「あすなる学園」です。

北本市立あすなる学園(以下、あすなる学園)は、昭和59年に北本市の知的障害者通所授産施設として定員30名で開所し、今年で37年目を迎えました。

平成5年に定員を30名から50名とし、平成22年からは、埼玉県社会福祉事業団が北本市の指定管理者として運営。平成24年には、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業所(多機能型)に移行し、現在に至っています。

事業所の特徴としては、生活介護(定員25名)と就労継続支援B型(定員25名)の多機能型での運営となります。

活動内容としては、今年10月から、施設外就労への取り組みを開始し、作業活動が中心になりがちな中ではありますが、創作活動や余暇活動、自主生産活動など利用者の要望を取り入れた活動を行っています。また、利用者の当事者活動である「あすなる友の会」でだされた意見を反映した取り組みなど、利用者参加型の形での施設運営を心掛けています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、地域行事が中止になったことで、販売の機会が減少してしまいました。市役所での販売や、施設窓口での販売は継続していますが、インターネット販売「ミンネ」を開始し、新しい販売の形を模索しているところです。こちらも、ご活用いただきますと幸いです。今後とも、あすなる学園をよろしくお願いいたします。



☆☆



### お問い合わせ

北本市立あすなる学園 ☎048-592-6260  
相談支援事業所あすなる ☎048-594-7715

## わたしのまちの ボランティア団体

### 特定非営利法人 北本福祉の会 かがやきの郷 交流サロン

設立/平成7年9月(1995年) 会員数/15名

#### 活動内容

かがやきの郷交流サロンは、こころの悩みを持ちながら地域で生活している方や、その家族の困っていることを精神保健ボランティアさんと一緒に考え情報交換する憩いの場として、フラッと立ち寄れる、お茶を飲んで帰れるような居場所のボランティア活動をしています。

石戸8丁目にある地域活動支援センターかばざくらの片隅では、毎週水曜日10時から15時まで、困りごとの相談やくつろぎの場として「交流サロン」を行っています。

その他、毎週1回の市役所販売のお手伝いや月に1回のカレーパーティを開催。また、年に1回芋煮会・新年会などの交流イベントは、とても好評です。

みなさんも気軽に立ち寄っていただけたら嬉しいです。





# 【学校福祉体験】報告



市内の各小中学校では、講話や体験を通して福祉について考えていただく「学校福祉体験」を実施しています。車いすやアイマスク体験、盲導犬講話などのメニューに加え、今年度は、東京2020オリンピック・パラリンピックへの関心が高まるなか、パラリンピックの公式種目である「ボッチャ」に注目が集まっています。北本市スポーツ推進委員の皆様はボッチャの歴史やルールだけでなく、障がいの有無や年齢に関わらず誰でも楽しめるスポーツとして、児童の皆さんご指導いただきました。

また、東中学校では1年生を対象に福祉全般についての講話を行い、南小学校では、「シトラスリボンプロジェクト」の活動をご紹介します。シトラスリボンの作成をするなど、新しい取り組みも行われています。

体験を通じて福祉に興味を持ち、思いやりや助け合いの気持ちを大切にしてもらいたいと思います。

※シトラスリボンプロジェクトとは、新型コロナウイルスによる誹謗中傷をなくそうと始めたプロジェクトです。リボンの3つの輪は、「地域」「家庭」「職場（学校）」をあらわしています。



アイマスク体験



ボッチャ



シトラスリボン作成

# 【お外deボランティア】活動報告

9月下旬から11月下旬にかけ、【お外deボランティア】と題して、6メニューのボランティア体験を実施しました。秋空の下、北本の公共施設の職員の方や市内の農家の方々にご協力いただき、落ち葉掃きや花植え、動物たちのお世話、地域カフェのお手伝い、野菜の収穫など、のべ37名が参加しました。

北本の自然や地域のつながりを感じながら体験していただく中で、ボランティア活動について親子で考えるきっかけになったという方や、実際にボランティア活動につながったという方もいらっしゃいました。今後のさらなる活動への第一歩を踏み出すきっかけになると嬉しいです。



大根掘り



里芋掘り



花植え



動物たちのお世話

# 移動スーパーはじまりました!

北本市と㈱カスミの協力により「移動スーパー」が運行を開始しました。  
この取り組みは、北本市から生活支援体制整備事業の委託を受けた北本市社協の生活支援コーディネーター(SC)が自治会、民生委員・児童委員協議会と調整を行いながら実施いたしました。  
移動スーパーには、おにぎりやお弁当をはじめ、野菜や魚・肉などの生鮮食品、牛乳やパンなど購買頻度の高い生活必需品約500品目を搭載しています。



## 移動スーパー実施の目的



### 「コミュニティ」の形成

同じ曜日、同じ時間に、同じ場所で

### 「買い物の楽しさ」

自分の目で見て、手に取って確かめて、自分の好きなものを買う楽しさ!!

### 「見守り」

ご近所同士で声かけあって

### 「安全・安心」

自宅の近くで安心して買い物

### 「3密」を防ぐ

新型コロナウイルス対策

### 生活習慣病」予防

外食・お弁当で不足しがちな充実の「野菜」「果物」「生鮮品」



### 「価格」

店舗と同じ※ただし特売を除く

### 「健康」

家から歩く



## 生活支援コーディネーターの活動 「移動スーパー編」

### 高齢の方より

「近所のスーパーまで自動車で行っていたけど、免許も返納しちゃったし。足の調子も悪くて遠くまで歩けない。でも、買い物が好きなので自分の目で見て買い物したいのよね」との話がありました。

### この場合…

- 買い物を自分でしたい（本人・地域の理想）
- 買い物に行くことができない（現状）

理想と現状のギャップが「地域課題」となります。生活支援コーディネーターは、「地域課題」を解決するために、地域住民や団体、民間企業と連携して「誰もがいつまでも住み続けられる地域」の創出を行っています。



「隣近所から創ろう ささえあいの輪！」 北本市生活支援体制整備事業

問合せ 北本市社会福祉協議会 ☎593-2961 Fax 592-9442



**スウェーデン発!**  
木を投げ合うスポーツ

# 「クubb」参加者募集!!

みなさん「クubb」を知っていますか?

中丸支部では、スウェーデン生まれのスポーツ「クubb」を通して地域の方々との交流する取り組みが始まりました。

クubbは、10個の角材と6本の丸棒と1個のキングを使用して、交互に相手の木材を倒すゲームです。1チーム2名から6名で構成され、2チームに分かれて対戦します。

9月30日(土)にクubb指導員に教わりながら、参加者16名が体験されていました。木材を投げてみるとなかなか的にあたらないようで声を掛け合い、楽しまれていました。高齢者も障がい者も楽しめる、体にやさしいスポーツです。

毎週月曜日の午前10時～中丸公民館で行われています。みなさんも体験してみたい方はいかがでしょうか。

問合せ 中丸公民館 ☎593-1010



## 報告

# 赤い羽根共同募金

10月1日から実施しました赤い羽根共同募金は、皆さまから温かいご協力をいただきました。

寄せられた募金は、埼玉県共同募金会を通じて県内の社会福祉協議会や福祉施設、福祉団体等に配分されます。

近年では新型コロナウイルスの影響を受けて日常生活に困難を抱える人々に向けたフードパントリー活動や子ども食堂等を行っている団体にも助成されています。

毎年、北本市社協でも配分を受け、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの地域福祉活動の支援として活用しています。

## 令和3年度 赤い羽根共同募金の報告

令和3年11月30日現在

募金種類	実績額 (円)
戸別募金	4,077,972
街頭募金	14,421
学校募金	26,048
職域募金	324,196
個人大口・法人募金	874,597
合計	5,317,234

- **戸別募金**  
自治会長さんを通じて、各家庭から募金のご協力をいただきました。
- **街頭募金**  
10月1日(金)に、北本駅にて予定しておりましたが台風の影響により中止されました。また、社協窓口の募金にご協力いただきました。
- **学校募金**  
市内の保育所、小・中学校、高等学校から募金のご協力をいただきました。
- **職域募金**  
関係機関の職員や、森のセラピーコンサート参加者等から募金のご協力をいただきました。
- **個人大口・法人募金**  
企業、商店、個人の方々から、民生委員・児童委員を通じて募金のご協力をいただきました。

## 第37回 児童文学講座

講師：代田 知子さん (埼玉県三芳町立図書館館長)

### 本のある子育て

～ 絵本から読み物へ ～

人口一人当たりの貸出冊数、埼玉県内1位の三芳町で、長年にわたり子どもの読書活動推進に力を注いでこられた経験から、子どもと大人が本を読み合う喜びについてお話しを伺います。

と き：2022年2月6日(日)

10:00～11:45

と ころ：北本市文化センター  
第1・2会議室

申込み：1月7日(金)9:00～ 中央図書館窓口  
および電話にて

定員  
60名

当日は保育も実施します。1才児5人、2才～未就学児10人までお預かりします。お申込みは1月7日(金)～21日(金)15:00までに、実費200円(保険料)と印鑑をご用意のうえ、直接中央図書館にお越しください。



お問い合わせ・お申込み：北本市立中央図書館 Tel.048-592-0795

協働：北本市文化センター指定管理 acTrC北本ネットワーク/北本子どもの本を楽しむ会/北本市子ども文庫連絡会

# あなたのまちの 支部社協

東地域支部

支部社協では、みなさんの身近な地域で、福祉委員を中心に様々なふれ合い 支え合い 助け合い 活動を行っています。

## 2年ぶり、敬老昼食会(講話)開催

東地域支部

この2年間、コロナ禍で接触・密・会食などを自粛することで今まで進めてきた福祉活動が真逆になってしまいました。ワクチン接種が令和3年7月末までに希望する高齢者全員に2回摂取が決まり7月役員会において(コロナ新規感染者がピークになっていた時)敬老昼食会を開催する方向で決定いたしました。

3会場で行う予定でしたが、1ヶ所は、自治会長・民生委員の話し合いの結果中止との結論でしたが、地元役員さんの決定を尊重して2ヶ所で開催する運びとなりました。

令和3年11月6日、ワコーレ集会所55名、11月12日、勤労福祉センター91名の参加者で行いました。コロナが全国的に下火となっていました。会食でなく鴻巣警察署、職員による詐欺



に関する講話となりました。電話が掛かってきたら「犯人と話しをしない」「留守電にする」「お金のことは電話を切る」だまされている人ほど警察がお金の使い道を探ねると怒る人が多い。空き巣に対して「窓の下に足場になるような台を置かない」「鍵は二重にかける」「ゴミ出しの時でも鍵をかける」など紙芝居を交えて多くの注意点を話いただきました。



また、いつまでも元気に過ごせるように地域包括支援センター職員の講話、健康寿命を延ばすために「体を動かし脳の活性化」「食事」「睡眠」「お口の健康」「清潔」「社会参加」などすぐできる健康法を教わりました。

帰りに、用意されたお弁当を持ち帰り、各家庭で講話で聞いたことを話しながら昼食をとったことと思います。

コロナに感染しないよう十分注意しながら日常生活を送りましょう。

東地域支部 支部長 吉住 武雄

## 善意の寄付

令和3年9月1日～  
令和3年11月30日

### ◆子ども応援未来基金

(順不同・敬称略)

- 永田何々 100,000円
- 北本総合公園ピアノコンサート 17,307円
- ご参加の皆様
- 森のセラピーコンサート 13,200円
- ご参加の皆様 10,000円
- ケイプラス
- 募金箱(社協窓口)

### ◆社会福祉指定寄付

(順不同・敬称略)

- 匿名(6件) 12,883円
- 高井輝彦 38,455円
- 匿名(8件) 4,657円
- 216,524円

## 災害義援金

埼玉県共同募金会北本市支会で皆様からお預りした義援金は中央共同募金会を通じ、被災地へ配分されます。

### ◆令和3年7月豪雨災害義援金

(順不同・敬称略)

- 伊藤正樹 8,166円
- 今西三津夫 4,83円

## 北本社協職員募集

### ◆サービス送迎職員募集【非常勤】

資格 普通自動車運転免許

時給 1,050円

時間 8時20分～10時20分、16時～17時30分

※週2～3日できる方

勤務地 北本市総合福祉センター

休日 日、祝、年末年始

問合せ 北本市社会福祉協議会

〒364-0034

北本市高尾1-180

北本市総合福祉センター内

☎593・2961

北本市のまちづくりチーム暮らしの編集室では北本団地の商店街に「まちの工作室」をつくるプロジェクトに挑戦しています。3人のクラブ作家さんと一緒にモノづくりを通して「アトリエ&コミュニティギャラリー」を空き店舗を活用して作ります。オープンに向けて改装のご寄附を募集しています。詳しくはウェスかお問合せを

お問合せ(岡野)  
090-5406-1119  
kitamotokurashi@gmail.com

暮らしの編集室

※社協だよりの配布については、自治会のご協力をいただいております。